

# 平成25年度特別支援学校における医療的ケア運営協議会 第1回協議の要旨(報告)

実施日 平成25年11月7日(木)

特別支援教育課

## 1 特別支援学校における医療的ケアの実施状況等について

- (1) 平成 23・24 年度特別支援学校における医療的ケア運営協議会 協議の要旨の報告
- (2) 平成 25 年度医療的ケア実施状況
- (3) 平成 25 年度医療的ケアにかかわる研修の状況報告
- (4) 医療的ケアに関する課題

## 2 実施体制における諸課題について

- 胃ろうからの栄養摂取をしている児童生徒が、併せて経口摂取を始める場合に、どのようにしたら、安心・安全な経口摂取の開始を判断できるか、「安心・安全な経口摂取の開始・実施のためのチェックリスト(案)」を事務局で作成。
  - ・チェックリストがあると、安心して進められると考えられる。が、看護師による実地研修もままならない中、さらにこのチェックリストを評価するのは負担が大きい。
  - ・将来必要だから指導することもあるが、今現在、食を楽しむという目的もあるのではないか。
  - ・食事量としての経口摂取ではなく、味を楽しむ、においを感じるために一人やっている。口の中に少し入れて、味を確認してから注入をしている。各校によってもケースはいろいろあるが、経口摂取をメインにして、残った分を注入するケースもある。一人一人のケースによっても安全という視点は違ってくると思う。本校でも独自のチェックリストを作って対応している。このような基準があることは一定の線は保てるのではないか。
  - ・安心安全なチェックリストはありがたい。保護者と一緒に考えていくためにもこのようなものはありがたい。その過程で、職員の力量もついていくのではないか。
  - ・チェックリストはあっていいと思うが、体調が日々変化するので、考慮してほしい。
  - ・共通理解を図るためにもチェックリストは必要だと思う。安全な体制を保護者も確認できるような活用も必要である。
  - ・胃ろうの児童生徒のみでなく、他の児童もむせがひどい場合などは活用して、病院につなげてほしい。
  - ・チェックリストには、最小限、必要なことを記入し活用しやすくしてほしい。使ってみて直していったらどうか。
  - ・ひとりひとりの経口摂取の目的はちがってくる。このようなチェックリストをベース(指標)にして、関係者で話し合っていくことが重要であると感じる。
  - ・次回、修正したものを提案していただくことでよいか。